



在ベトナム農業資材販売会社 Hop Tri Summit Joint Stock Company への出資について

住商アグロインターナショナル株式会社（社長：丸山浩道、本社：東京都千代田区、以下「住商アグロ」）は、ベトナムにおける農業資材販売会社 Hop Tri Investment Corporation（ホップトリインベストメントコーポレーション）に出資参画しました。同社は住商アグロの参画を受けて、社名を Hop Tri Summit Joint Stock Company（ホップトリサミットジョイントストックカンパニー、以下「HTS 社」）に改称します。

ベトナムは ASEAN を代表する農業資材市場で、市場規模は 2023 年時点で約 1,500 億円（ASEAN 内で 2 位、農業では 1 位）、底堅い経済成長（2012～2022 年 GDP 平均成長率 8.9%/年）と 2039 年まで続く見込みとなっている人口ボーナス、国策による農産物輸出の後押しを受け、今後も継続した成長が見込まれています。

HTS 社は農業栽培技術に強みのある創業者グループにより 2003 年に設立された農薬・肥料・公衆衛生製品の製造販売会社です。HTS 社の製造工場、分析・研究機関は各種国際認証を取得し、欧米大手企業の受託実績も豊富で、市場関係者から高品質のサプライヤーとして評価を受けています。また「農家ファースト」の営業方針を掲げ、総勢 200 名の販売・営農支援人員を現場に配し、きめ細かな販売・マーケティングを展開し、ベトナムの農業資材業界のトップ企業の 1 社となっています。

住商アグロは 2016 年に連結子会社である農業資材販売会社 Summit Agro Vietnam LLC(サミットアグロベトナム、以下「SAV 社」)を設立し、ベトナムでの農薬販売事業に取り組んできました。2024 年中には、法制上必要となる各種手続きを経て HTS 社と SAV 社との再編・事業統合を予定しています。住友商事グループは、アジア諸国での事業投資を積極的に進める計画で、住商アグロは 9 月に 34.5 億円の追加資本増強を図りました。今回の HTS 社への出資参画はその計画の一端です。

HTS 社のベトナムに根差した事業基盤に、住友商事・住商アグロ・SAV 社が有する総合力を掛け合わせて商品・サービスを拡充していくことで、農業資材における総合サービスプロバイダーとしてベトナム農業に貢献し、高まる食料需要に応えていきます。

会社概要

会社名	社名変更前 Hop Tri Investment Corporation 社名変更後 Hop Tri Summit Joint Stock Company
本社所在地	ベトナム社会主義共和国ホーチミン市
代表者	Dang Hong Hai
設立年	2003 年

2024 年 11 月 21 日